

「2025 年度(令和 7 年度) 福山防災大学」 ～防災士養成講座～の受講者を募集します

近年、災害が頻発化・激甚化し、毎年のように各地で大きな被害が発生しており、自助・共助・公助の役割分担と連携による防災体制を強化していくことが重要です。そのため、市民一人ひとりの防災意識の高揚(自助)や自主防災組織の育成・活性化(共助)など、地域防災力の向上を図る必要があり、その中心を担う防災リーダーの養成を目的として、「福山防災大学」を開講します。

- 1 実施日** 2025 年(令和 7 年) 12 月 14 日(日)、
2026 年(令和 8 年) 1 月 18 日(日)、2 月 8 日(日) の 3 日間
- 2 場 所** まなびの館ローズコム 大会議室ほか(福山市霞町一丁目 10 番 1 号)
- 3 定 員** 80 人程度
※定員を超えた場合は、選考とさせていただきます。
※定員とは別に、福山市以外の備後圏域内の方も受講されます。
- 4 対象者** 福山市に居住されている方で、防災士資格を未取得の方
※受講修了者は、原則「福山防災リーダー」(地域で中心となって防災活動を行う方)に
ご登録いただきます。

5 内 容

受講料	資格	カリキュラム等
無料 ※防災士教本 4,000 円は 市が負担します。	受講された方は、防災士(※1)資格取得試験 の受験資格が与えられます。(※2)	カリキュラムのとおり

(※1) 防災士とは、防災の知識・技能を有する地域防災力の担い手として NPO 法人日本防災士機構が認定した人のことです。

(※2) NPO 法人日本防災士機構の防災士資格取得には、カリキュラム以外にレポート提出と防災士資格取得試験の受験料 3,000 円、防災士認証登録料 5,000 円の自己負担が必要です。

- 6 申込み** 福山市電子申請システムによりお申込みください。

- (1) 申込期間 10 月 1 日(水) ～ 10 月 31 日(金)
- (2) 福山市電子申請システム ※右の QR コードより申請可能



- 7 その他** 防災士資格取得試験の受験には、原則、全講義を受講して、防災士教本にある、講義の項目を除いた 16 項目のレポートを提出することが要件です。(1 日目にレポート課題をお渡ししますので、2 日目に受験申請書と一緒に提出していただきます。)

2025年度（令和7年度）福山防災大学カリキュラム

	日 付 ・ 場 所		時間	(分)	内容	講師
1 日 目	日付：2025年（令和7年） 12月14日（日） 場所：まなびの館ローズコム 大会議室 （福山市霞町一丁目10番1号）	1	9:30～10:00	30	開講式	
		2	10:10～12:10	120	地震・津波による災害	福山市立大学都市経営学部 教授 澤田 結基
		3	13:10～14:10	60	気象災害・風水害	広島地方気象台
		4	14:20～15:20	60	地震・津波への備え	広島工業大学環境学部地球環境学科 教授 田中 健路
		5	15:30～16:30	60	風水害・土砂災害等への備え	
2 日 目	日付：2026年（令和8年） 1月18日（日） 場所：まなびの館ローズコム 大会議室 （福山市霞町一丁目10番1号）	6	9:30～10:30	60	自主防災活動と地区防災計画	福山市総務局総務部危機管理防災課
		7	10:40～11:40	60	災害ボランティア活動	社会福祉協議会
		8	12:40～13:40	60	土砂災害	福山大学名誉教授 博士（工学） 宮内 克之
		9	14:00～15:40	100	避難所の設置と運営協力	三原市危機管理監危機管理課
3 日 目	日付：2026年（令和8年） 2月8日（日） 場所：まなびの館ローズコム 大会議室、中会議室、 小会議室2、小会議室4 （福山市霞町一丁目10番1号）	10	9:30～12:30	180	応急・救急手当（救急救命講習）	福山地区消防組合 救急課職員及び各消防署職員
		11	13:30～14:30	60	防災士に期待される活動	日本防災士会 広島県支部 副支部長 佐藤 千代子
		12	14:40～15:10	30	閉講式	
			15:30～16:30	60	講義終了後、防災士資格取得試験を実施します。（予定） （試験は説明を含めて1時間、30問3択式） 【注】受験者が50人に満たない場合、受験日・受験場所を変更することがあります。	